

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 79 回 原子燃料サイクル専門部会 議事録

1 日 時 2019 年 5 月 27 日 (月) 10:00～11:45

2 場 所 5 東洋海事ビル D 会議室

3 出席者 (順不同, 敬称略)

(出席委員) 高橋副部長, 加藤幹事, 浅野, 大間, 小畑, 片岡, 久野, 斉藤, 坂下, 白井, 高橋 (秀), 田中, 田村, 中澤, 藤田, 古谷, 柳原, 山本 (18 名)

(欠席委員) 久保, 小山, 中島 (3 名)

(代理委員) 内藤 尚喜 (原子燃料工業/元辻委員代理) (1 名)

(委員候補者) 佐々木 隆之 (京都大学), 立川 博一 (原子力安全研究協会) (2 名)

(常時参加者) 白井, 吉居 (2 名)

(説明者) 【リサイクル燃料貯蔵分科会】白井幹事, 松本委員, 【ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会】鈴木幹事, 【LLW 放射能評価分科会】北島幹事(延べ 4 名)
(事務局) 中越, 田老, 谷井, 牧野 (4 名)

4 配付資料

FTC79-0 第 79 回原子燃料サイクル専門部会議事次第 (案)

FTC79-1 第 78 回原子燃料サイクル専門部会議事録 (案)

FTC79-2 人事について

FTC79-3 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法” 標準原案に関する標準委員会意見募集結果について

FTC79-4 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準” 改定の間報告

FTC79-5 ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会再立ち上げについて

FTC79-6 “中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定の基本手順” 制定版の転載許諾への対応について

FTC79-7 分科会活動状況

FTC79-8 (標準委員会・専門部会・分科会・作業会) 委員就任同意書について

参考資料

FTC79-参考 1 原子燃料サイクル専門部会委員名簿(案)

FTC79-参考 2 原子燃料サイクル専門部会出席実績

5 議事内容

事務局から開始の時点で委員 22 名中, 代理委員を含め 19 名の出席があり, 委員会成立に必要な委員数 (15 名以上) を満足している旨報告された。

(1) 前回議事録の確認 (FTC79-1)

前回議事録 (案) について配付された内容で承認された。

(2) 人事について (FTC79-2)

事務局から FTC79-2 に基づいて、専門部会の人事について以下の提案があり、委員退任等
が確認され、審議の結果、委員選任等が決議された。

【専門部会】

1) 委員退任の確認

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

新堀 雄一 (東北大学) 2019. 05. 26

2) 委員選任の決議

佐々木 隆之 (京都大学)

立川 博一 (原子力安全研究協会)

3) 委員再任の決議

大間 知行 (日本原燃) 2019. 09～2021. 08

片岡 秀哉 (関西電力) 2019. 09～2021. 08

当専門部会の新堀部会長の退任に伴い部会長の互選投票を行った結果、高橋副部会長 12 票、
加藤幹事 8 票、佐々木委員 1 票で、高橋副部会長が部会長に選任された。高橋部会長の選任
に伴い、副部会長に加藤幹事が、幹事に田村委員が指名された。

引き続き事務局から FTC79-2 に基づいて、分科会の人事について以下の提案があり、委員
退任等が確認され、審議の結果、委員選任等が決議された。

【分科会】

1) 委員退任の確認

【LLW 処分安全評価分科科会】

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

【LLW 埋設後管理分科会】

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

天澤 弘也 (日本原子力研究開発機構) 2019. 04. 24

石橋 純 (三菱マテリアル) 2019. 04. 24

村松 貴史 (原子力安全推進協会) 2019. 04. 24

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

村松 貴史 (原子力安全推進協会) 2019. 04. 09

【ウラン・TRU クリアランスレベル検認分科会】

泉 幹雄 (東芝) 2019. 03. 27

鴨志田 守 (日立GEニュークリア・エナジー) 2019. 03. 27

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

武部 慎一 (日本原子力研究開発機構) 2019. 03. 27

茂木 一貴 (三菱重工業) 2019. 03. 27

諸根 正年 (日本原燃) 2019. 03. 27

八木 直人 (日本原子力研究開発機構) 2019. 03. 27

【臨界安全管理分科会】

石井 一弥 (日立 GE ニュークリア・エネルギー) 2019. 05. 07
奥野 浩 (日本原子力研究開発機構) 2019. 05. 07
中村 幸志郎 (九州電力) 2019. 04. 30

【リサイクル燃料貯蔵分科会】

佐伯 綾一 (東芝エネルギーシステムズ) 2019. 05. 20

【LLW 放射能評価分科会】

川上 泰 (原子力安全研究協会) 2019. 03. 31

2) 主査 (副主査・幹事) 退任の確認

【LLW 放射能評価分科会】

川上 泰 (原子力安全研究協会) (主査) 2019. 03. 31

【臨界安全管理分科会】

奥野 浩 (日本原子力研究開発機構) (副主査) 2019. 05. 07

【LLW 埋設後管理分科会】

村松 貴史 (原子力安全推進協会) (幹事) 2019. 04. 24

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

村松 貴史 (原子力安全推進協会) (幹事) 2019. 04. 09

3) 副主査 (幹事) 指名の確認

【臨界安全管理分科会】

外池 幸太郎 (日本原子力研究開発機構) (副主査)

【LLW 埋設後管理分科会】

梅原 隆司 (原子力安全推進協会) (幹事)

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

梅原 隆司 (原子力安全推進協会) (幹事)

4) 委員選任の承認決議

【ウラン・TRU クリアランスレベル検認分科会】

横山 薫 (日本原子力研究開発機構)
斎藤 龍郎 (日本原子力研究開発機構)
鈴木 康夫 (原子力バックエンド推進センター)
小畑 政道 (東芝エネルギーシステムズ)
田所 孝広 (日立製作所)

【臨界安全管理分科会】

土屋 暁之 (日立 GE ニュークリア・エネルギー)
郡司 智 (日本原子力研究開発機構)
井上 政春 (九州電力)

【LLW 埋設後管理分科会】

仲田 久和 (日本原子力研究開発機構)
梅原 隆司 (原子力安全推進協会)

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

梅原 隆司 (原子力安全推進協会)

【リサイクル燃料貯蔵分科会】

檜崎 千尋 (東芝エネルギーシステムズ)

5) 常時参加者登録解除の確認

【ウラン・TRU クリアランスレベル検認分科会】

江頭 基	(文部科学省)	2019.03.29
中塚 嘉明	(日本原子力開発機構)	2019.03.29
岩崎 行雄	(原子力研究バックエンド推進センター)	2019.03.29
荒井 真司	(グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)	2019.03.29
木戸岡 正康	(グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)	2019.03.29
大橋 隆司	(原子燃料工業)	2019.03.29
山成 信雄	(新金属協会)	2019.03.29
三浦 寛	(原子力安全基盤機構)	2019.03.29
大西 由子	(原子力安全基盤機構)	2019.03.29
石黒 秀治	(原子力安全委員会)	2019.03.29
石橋 和昌	(文部科学省)	2019.03.29
坂本 征士郎	(原子力安全委員会)	2019.03.29
川崎 智	(原子力安全基盤機構)	2019.03.29
安部 英昭	(文部科学省)	2019.03.29
新津 茂彦	(日本原燃)	2019.03.29

【LLW 埋設後管理分科会】

齋川 昂太 (日本エヌ・ユー・エス) 2019.04.24

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

河田 陽介 (三菱マテリアル) 2019.04.09

6) 常時参加者登録承認の確認

【ウラン・TRU クリアランスレベル検認分科会】

吉居 大樹	(原子力規制庁)	
青井 洋美	(東芝)	
竹内 智輝	(グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)	
大橋 裕介	(日本原子力開発機構)	
小口 一成	(原子燃料工業)	
野澤 英大	(日本原燃)	
角田 利晴	(中部電力)	
久野 義夫	(三菱原子燃料)	
窪田 晋太郎	(日本原子力開発機構)	

【LLW 埋設後管理分科会】

持田 泰孝 (日本エヌ・ユー・エス)

村松 貴史 (原子力安全推進協会)

【LLW 埋設施設検査方法分科会】

村松 貴史 (原子力安全推進協会)

(3) 報告・審議

1) 【報告】 (FTC79-3)

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法”標準原案に関する標準委員会意見募集に関する結果について

(担当：事務局)

事務局から FTC79-3 に基づき、題記標準の標準委員会での意見募集結果について、意見があったことについて報告があった。現在、担当分科会にて意見の対応中であり、次回の当専門部会にて報告することが確認された。

2) 【報告】 (FTC79-4)

“使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準”改定の中間報告

(担当：リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事, 松本務委員)

リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事, 松本務委員から FTC78-4 に基づき、題記標準改定の中間報告があった。審議の結果、本件について 15 日間の意見募集をすることが決議された。主な質疑は以下。

Q: 本標準はエンドースを目指すのか？それとも事業者のガイド的なものか。

A: ガイド的な位置づけのもの。

Q: (輸送標準との棲み分けで) 輸送標準は 2013 年版であり、本標準より古いそれを引用することに問題ないか？

A: 本標準の改定アンケートは輸送も含んでおり特に問題は無く、輸送標準が陳腐化しているということはない。安全解析に使用する解析コードやライブラリは輸送標準と類似しているが、ここは最新化して本標準に残しており、変更箇所は輸送標準側に連絡する予定である。

Q: 異常時／事故時の搬出について、輸送物として出すための要求事項が必要では？

A: 例えば追加の蓋や溶接、追加遮蔽等の補修により搬出できることを要求しており、その具体的方法までは本標準では不要と考え記載していない。

3) 【報告】 (FTC79-5)

“ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会 (F13SC) 再立ち上げについて

(担当：ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会 鈴木幹事)

ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会 鈴木幹事から FTC79-5 に基づき、題記分科会の再立ち上げについて報告があった。

主な質疑は以下。

C1: もう一方のクリアランス分科会も立ち上がっているので連携をとって進めること。

C2: IAEAの安全指針RS-G-1.7の改定が行われているが、改定版の出版予定が2022末頃なので間に合わないかもしれないが骨子案的なものはある程度できていると思うので参考にする
こと。

Q1: 作業会にJNFLが入っていないが？

A1: JNFLの情報は日々のコミュニケーションの中で吸収して取り入れていきたい。

Q2: 今回は、再立ち上げということだが中間報告までにどのような形、頻度で報告が行われるのか？

A2: 6/13の分科会で相談して決めたい。

Q3: クリアランス申請を行う予定はあるか？

A3: ある。但し、事業所マターなので確認が必要でありここでは具体的な回答を控えさせて頂きたい。

4) 【報告・審議】 (FTC79-6)

“中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定の基本手順” 転載許諾手続に伴う修正について
(担当: LLW放射能評価分科会 北島幹事)

LLW放射能評価分科会 北島幹事から FTC79-6 に基づき、題記転載許諾手続に伴う修正について報告があった。審議の結果、次回標準委員会に報告することが決議された。
主な質疑は以下。

C: 記載の多くが変更されており、編集上の修正には当たらないのではないか。

A: 専門部会幹事から、基本戦略タスクでの議論の経緯が説明された。

5) 【報告】 (FTC79-7)

原子燃料サイクル専門部会 分科会活動状況について (FTC78-9)

(担当: 各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者からFTC79-7に基づき、分科会の活動状況について報告があった。

6) 【報告】 (FTC79-8)

(標準委員会・専門部会・分科会・作業会) 委員就任同意書について (STC48-10)

(担当: 事務局)

事務局から FTC79-8 に基づき、“委員就任同意書” について、前回の標準委員会 (3月6日開催) で審議され、コメントを受付けていたが、特段のコメントが無く、本“委員就任同意書” で運用する旨説明した。また、対象者は、全委員であり、兼務委員は、それぞれの会議体で提出して頂くことを次回標準委員会で説明し、承認いただければ、運用を開始することを説明した。

6 その他

次回第80回原子燃料サイクル専門部会は、8月8日(木) 13:30 から開催予定。

以上